

令和2年11月11日

地域の方々と共に貴重種の勉強会を実施

～UNDB-Jに認定された佐奈川におけるアゼオトギリ保全対策～

1. 概要

三重河川国道事務所では、平成27年5月16日に「アゼオトギリ保全勉強会」を設立し、地域の方々と共に絶滅危惧種のアゼオトギリの保全に向けた取組を行っており、今年で6年目となります。

今回は、新型コロナウイルス感染予防対策に基づき、各団体の取組によるアゼオトギリの生育状況の報告等について意見交換を行います。

現在、昨年迄の5年間の勉強会の活動を取りまとめた活動報告書に取り組んでおり、**今回の勉強会で、約100ページにわたる活動報告書を報告させていただく予定**です。

また、**令和2年3月には国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）が推奨する事業の認定※**を受けました。

※国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）認定連携事業（第16弾）について<http://www.env.go.jp/press/107870.html>

2. 開催日時 令和2年11月14日（土）14時～16時

3. 開催場所 多気町役場 大会議室（県外からの出席者は、リモート（web）で参加します） （多気郡多気町相可1600）

5. 実施内容

1. アゼオトギリ生育状況の報告
 - ①自生地、河川内移植地の状況（事務局より）
 - ②河川外移植地の状況（各団体より）
 - ③研究紹介など（アドバイザーより）
2. 活動報告書の確認
3. 国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）について（三重県より）
4. 質疑応答

4. 参加団体

学校関係：三重大学教育学部、三重県立相可高等学校、三重県立久居農林高等学校、
福井県立坂井高等学校
農業団体：兄国水と緑を守り隊、べこじ倶楽部、仁田環境保全会
地域団体：佐奈川を美しくする会
行政関係：多気町、三重県、三重河川国道事務所

5. 解 禁 指定無し

6. 配 布 先 三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、松阪記者クラブ

7. 問合せ先 国土交通省三重河川国道事務所

副所長 細野 貴司（ほその たかし）
調査課長 岡本 祐司（おかもと ゆうじ）
TEL 059-229-2211（代表）
URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

咲かせようアゼオトギリ 広げよう笑顔の花

※キャッチコピーは、三重県立相可高等学校生産経済科の生徒が考えてくれました

＜開催場所 位置図＞



会場:多気町役場 大会議室

住所:三重県多気郡多気町相可1600

TEL:0598-38-1111(代表)
0598-38-1113(町民環境課)

＜地域の方々による保全活動の報告＞



勉強会での活動報告の様子
(令和元年6月15日撮影)

＜移植地での開花状況＞



移植地での開花状況
(令和2年8月撮影)

アゼオトギリは三重県レッドデータブック2005年版においては絶滅種と扱われていましたが、橿田川水系での発見により同2014年版では絶滅危惧ⅠA類に選定されております。

※参考 環境省第4次レッドリスト(2012)では、絶滅危惧ⅠB類に分類